

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	平成30年度第2回加東市子ども・子育て会議
開催日時	平成31年2月5日(火) 午後3時15分から午後4時まで
開催場所	社福祉センター 2Fレクリエーション室
<p>議長の氏名 (会長 名須川知子)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】10人</p> <p>名須川知子委員 近澤孝則委員 藤井公子委員 衣川かおり委員 松尾美智子委員 藤原良光委員 指吸由美子委員 澤井英昭委員 登光広委員 安田末子委員</p> <p>【欠席委員】5人</p> <p>松本秀憲委員 高島純子委員 岸本幸代委員 井上加奈子委員 神戸成企委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>アシスト株式会社 研究員 西村 領時</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>教育委員会</p> <p>こども未来部 こども教育課長 壺井初美 同副課長 稲岡めぐみ 同主査 金高将彦 同主事 森本紗知</p>	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>1 議題(議事)</p> <p>(1) 加東市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について (2) 平成31年度における就学前教育・保育施設の状況</p> <p>2 会議結果</p> <p>(1) について 資料に基づき審議しました。 (2) について 資料に基づき審議しました。</p>	

3 会議の経過

(事務局)

- ・開会挨拶（名須川会長）
- ・資料確認

【議事（1）加東市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について】

《事務局から資料①に基づき概要説明》

(会長)

事務局からの説明が終わりました。委員の皆様にはアンケートの内容に関してご質問やご意見等を頂戴したいと思います。

(委員)

調査の方法について、調査対象者数は就学前児童が1,200人、小学生児童が800人となっており全体で2,000人いるが、有効回答数の設定はあるか。

(事務局)

信頼度95%を得るためには、回収数として400程度必要となる。小学生児童の調査票が半数程度回収できれば、必要数を満たすこととなる。

(委員)

前回は郵送方式により行っているのか。

(事務局)

前回は郵送方式により行っている。

(委員)

今回の調査票はかなりシンプルに見えるが、国が示した設問が減ったのか。

(事務局)

設問は減っていない。たとえば、父母の就労状況など父親・母親でそれぞれ別の選択肢としていた箇所を表形式でまとめることで、掲載数を抑えた。

(会長)

他の自治体では、「子育ては楽しいでしょうか」という設問を設けているところがあるが、本調査票には入っているか。子育てに関する指標として、把握しておいた方が良いのではないか。選択回答式で設問を追加してほしい。

(事務局)

設問としては設けていない。新規設問として追加することは可能。

(委員)

頁数は前回より減っているが、記載するのは大変だと思われる。また、就学前児童の調査について、見込量の把握としてみると、問14-1はこれだけで良いのかと感じる。問14と問14-1のクロスをすることは可能か。さらに、問14-1は問14より前に設定するべきではないか。

9頁について、タイトルで「長期休暇中」とあるが、「休暇」ではなく、「休業」ではないか。また、長期休業中の前に「夏休み・冬休みなど」の文言を入れた方が良いのではないか。

13頁について、問23では「地域子ども教室」に関するアスタリスクがあるが、問24は入っていない。同じ内容なので、入れた方が良くと思われる。

(事務局)

問14-1の設問の順序について、仮に問14の事業すべてで利用を希望しない場合は回答のしようがないので、このままで良いかと思われる。問14と問14-1のクロスについては、行うことは可能。

9頁の「長期休暇中」の表記については、表記を改める。

13頁の「地域子ども教室」に関するアスタリスクについては、問24にも追加する方向で検討する。

(委員)

13頁の「地域子ども教室」の説明文について、表記の再検討を。地域子ども教室は週1回だと思うが、記載の内容だと毎日行っていると誤解を招きかねない。また、「文化芸術活動」という記載があるが、具体的にどのようなことを行うのか。

多くの保護者は保育時間の延長や保育料の無償化、マイクロバス等による送迎などを求めているかと思われるので、それらを選択式で回答できる設問を設けた方が良いのではないか。

(事務局)

地域子ども教室の説明文等は担当課に確認し、実情に応じた記載とする。

(委員)

小学生児童調査票について、障がいをお持ちのお子さんの保護者が回答することもあるかと思われるが、その点を想定した選択肢や項目は挙げられているか。問14、問15で「放課後デイサービス」など選択肢として入れた方が良いのではないか。

(事務局)

本調査では障がいをお持ちの方を想定した設問設計になっていない。ご指摘に関する内容は、障がいに関する計画で把握していくことになる。「放課後デイサービス」などの選択肢については内容を精査し、必要に応じて設問を追加する。

(会長)

前回の調査結果で印象的だったのは、自由回答の意見で病児病後児保育に関する要望が多いこと。結果、病児病後児保育施設が病院の隣にできるなど、ニーズに応えた成果として挙げられる。

今までいただいた意見は会長と事務局で調整のうえ、調査票の修正を行う。アンケートの最終確認は、会長一任でよろしいか。

(異議なし)

【議事(2)平成31年度における就学前教育・保育施設の状況について】

《事務局から資料②に基づき説明》

(会長)

来年度は待機児童が出そうなのか。

(事務局)

国の調査要領にそって待機児童数の調査を行うことから、現時点では出るかどうかの発言は差し控える。

(委員)

3号認定が増えることは良いことだと思うが、1号認定の定員を減らすことによって、入れると思っていた園に入れられない方もいたので難しい。

(会長)

マッチングの問題で、市全体では受入枠はあるものの、保護者の希望で「この園」限定となると難しいところはある。

《議事終了》

【その他】

(会長)

来年度に加東市で子育てに関するシンポジウムかイベントを行ってはどうか。保護者などに参加いただき、加東市での子育てを語り合うことなどを通じ他市町へ情報発信の場としても有効だと考える。

(事務局)

- ・事務連絡(委員報酬について)
- ・閉会挨拶(こども教育課長)
- ・閉会

4 配布資料

- ・加東市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について…資料①
- ・平成31年度における就学前教育・保育施設の状況…資料②

平成31年 4月16日

会長 名 佐 知子

